

## 令和8年度広報武雄編集業務 候補者選定要領

### 1 選定方法について

適正な参加表明のあった者（以下「参加者」という。）について、選定委員会において提案書及びこれに基づくプレゼンテーションなどの内容を下記の要領で審査し、事業受託候補者を決定する。

#### (1) 会場 武雄市役所

#### (2) 審査対象

- ・ 参加表明書及び添付書類
- ・ 企画提案書及び添付書類（広報武雄特集ページ試作版及び見積書）
- ・ 上記に基づくプレゼンテーション（20分間）

#### (3) 審査する内容

事業者の適格性や業務遂行能力及び企画力、試作版のデザイン、見積額などを下記の評価項目により総合的に審査する。

- ① 実効性（業務実績及び業務遂行体制）
- ② 技術力（企画力、試作版の訴求力、見やすさ等）
- ③ 効率性（見積額）

#### (4) 審査の方法

- ① 参加者から提出された企画提案書及びこれに基づくプレゼンテーションを選定委員が採点表により採点し、全選定委員の点数の平均（小数第2位以下切り捨て）を得点とし、最高得点者を事業受託候補者として選定する。

ただし、得点が100点満点中60点以下の場合は優先交渉権者として選定しないものとする。

- ② 最高得点者が複数ある場合は、採点表（審査基準）の項目「技術力」の得点を最優先とし選定する。「技術力」で選定できない場合は、「実効性」、「効率性」の順で選定するものとする。

#### (5) 選定結果の通知

令和8年3月2日（月）に市ホームページに公表するとともに、審査参加者全員に文書による通知を行う。

**令和8年度広報武雄編集業務 公募型プロポーザル  
評価基準及び審査採点表**

採点者氏名		事業者名			
評価項目	評価の指標	基準	配点	係数	得点
実効性	実績	同種・類似業務においての実績が十分であるか。	1・2・3・4・5	2	
	体制	円滑な業務実施のための体制が整っているか。	1・2・3・4・5	2	
技術力	企画	特集の趣旨を理解し、市民からの興味や関心を得る企画となっているか。	1・2・3・4・5	3	
	デザイン	幅広い世代の市民が読むことに適したデザインとなっているか。	1・2・3・4・5	3	
		文字や写真、イラスト等の色づかいは適切か。	1・2・3・4・5	2	
	レイアウト	文字の大きさ、行間のバランス、見出しの使い方など読みやすさに配慮したレイアウトになっているか。	1・2・3・4・5	2	
		紙面全体の記事の配置はバランスがとれているか。	1・2・3・4・5	2	
効率性	印刷	印刷の仕上がりは鮮やかで写真データ本来の色を再現できているか。	1・2・3・4・5	2	
	経費	見積額	10点×提出最低見積額／提出見積額 (四捨五入)		
得点計					

(100点満点)

**【評点表】**

点数	1	2	3	4	5
評価	非常に劣っている	劣っている	普通	優れている	非常に優れている